

奈良・町家の芸術祭 はならあと 2017
はならあと こあ／ぷらす／あらうんど
開催地域団体 募集要項

目次	1. はならあと 2017 開催概要	
	2. はならあと 2017 公募条件	
	3. 公募地域 選考方法	
	4. はならあと 2017 参加申請書	※別添

※ 提出期限：2017年4月1日（土）～4月16日（日）必着 ※

<主催> 奈良・町家の芸術祭 HANARART 実行委員会

※補助金等の状況により内容が変更となる可能性があります。

奈良・町家の芸術祭 はならあと 2017

開催概要

1) はじめに

『奈良・町家の芸術祭 はならあと』は、アートによる地域価値の発掘作業を通して、奈良県の豊かな文化や暮らしを過去から未来に繋ぐ、今ここから発信するアートプロジェクトです。

これまで6年間、『はならあと』は奈良県内16の地域で、そこでしか観られない、土地への媒介性の高いアートフェスティバル/プロジェクトを実施しました。地域にやってくるキュレーター・アーティストを受け入れるのは、地元まちづくり団体です。新しい表現を求めるアーティストと、地元住民との協働と摩擦、そこでおこる全ての反応と変化が、『はならあと』という独自のできごとを創り上げてきました。結果、空き町家36件が利活用されました。

アート(表現すること/今を切り取ること)によって豊かな文化・暮らしを未来へ繋いでいく、そのひとつの方法として、私たちは『奈良・町家の芸術祭 はならあと』という文化活動を続けていきます。

2) はならあと2017 開催エリア公募 各部門紹介

はならあと こあ

メインとなる現代芸術の展覧会

『はならあと』の核となる展覧会をキュレーター(展覧会の企画者)が統括するメインエリア。「地域性」と「芸術」双方の現状や課題を深く考察し、双方にとって新たな価値観の発見と創造を促す展覧会やイベントを、実行委員会によって選出されたキュレーターのもとで開催。先進的で話題性があり、かつハイクオリティな現代美術の展覧会を開催し、『はならあと』の取り組みや奈良県の魅力、現代美術の魅力を多くの来場者に発信、発表することを目的とする。奈良県下1地域にて開催を予定。

はならあと ぷらす

地元まちづくり団体が企画するサテライトエリア

過去の『はならあと』でご縁のあったアーティストや新しく参加を希望するアーティストを公募し、実行委員会とまちづくり団体が選考。1組のアーティストが1組の会場展示を企画する個展や、地元住民を巻き込んだイベントなどを開催し、まちの祝祭の日を生みだす。

はならあと あらうんど

地域課題に寄り添った年間を通じたプロジェクト

秋の大規模な展覧会に内容を限定せず、年間を通じて、地域課題に寄り添ったワークショップやイベントを実施する継続的な取り組み。

「はならあと こあ」公募条件

[コンセプト]

- ・ 「地域性」と「芸術」双方にとって新たな価値観の発見と創造を促す展覧会等をキュレーター（展覧会の企画者）のもとで開催する『はならあと』の核となるメインエリア。

[運営に関する条件]

- ・ 町家清掃活動やニュースレター発行など、地元住民を巻き込んだ活動を開催まで積極的に行うこと。
- ・ 地域独自で制作する印刷物に対し、実行委員会から配布するデザインコードを守ること。
- ・ ガイドマップ／ホームページ制作にあたり、事務局から指示のあった情報提出期限を必ず守ること。（期限が過ぎた場合、掲載されません。）
- ・ 地域独自で制作した印刷物は、最終入稿前に事務局の確認を得ること。
- ・ 月に一度の企画運営チーム会に参加し、互いの地域の状況を把握し合い、連携を取れるよう努めること。
- ・ 各会場のオープン時間、クローズ時間を統一できること。
- ・ 広報物に掲載された際は、事務局まで報告を入れること。
- ・ 会場までの道のりには、案内（捨て看板など）を設置すること。（車での上場者にも同様に案内を設置すること）
- ・ 指定のタペストリー、捨て看板を使用すること。
- ・ 他開催エリアとの連携や、次年度開催地域の紹介を積極的に行うこと。
- ・ アートとして表現したいことが地域で実施可能か前向きに検討し、地域とアートが共にひとつの「展覧会」を創り上げること。
- ・ 地域をアートで表現することで、「これまでの地域の常識とは違う価値観」を示すこと。
- ・ 開催費として30万円以上の予算を用意できることが望ましい。

※条件を満たしているか、各地域団体に必ず確認してください。

「はならあと ぷらす」公募条件

[コンセプト]

- ・ 町家（歴史的建造物に特定しない、町の魅力を形成している建物すべてを指す）を活用した芸術的活動を、地域団体が主体となり、企画・運営する。

[運営に関する条件]

- ・ 開催規模（会場数/作家数）を地域の人員のみで賄える開催範囲にとどめること。
- ・ 各地域でアーティストの募集を行う場合は、受け入れ体制を整え、準備期間から開催まで丁寧なコミュニケーションを図ること。
- ・ ガイドマップ／ホームページ制作にあたり、事務局から指示のあった情報提出期限を必ず守ること。（期限が過ぎた場合、掲載されません。）
- ・ 地域独自で制作する印刷物に対し、はならあとのロゴやマークを使用する場合は、事務局から配布するデザインコードを守ること。
- ・ 地域独自で制作した印刷物は、最終入稿前に確認を事務局に得ること。
- ・ 広報物に掲載された際は、事務局まで報告を入れること。
- ・ 支給する捨て看板が不足した場合は地域独自で道案内を作成すること。
- ・ はならあと指定のタペストリーを会場前に設置すること。
- ・ 実施中の記録撮影等を行い、後日報告と共に事務局まで送付すること。
- ・ 開催費として15万円以上の予算を用意できることが望ましい。

※条件を満たしているか、各地域団体に必ず確認してください。

「はならあと あらうんど」公募条件

[コンセプト]

- ・ 秋の大規模な展覧会に内容を限定せず、年間を通じて、地域課題に寄り添ったワークショップやイベントを実施する継続的な取り組み。

開催期間を限定せず、地域の事情に寄り添いながら柔軟に、地域×芸術のベストマッチングを目指す。

※ 地域の望む将来像、表現・発信してみたいことを積極的に、コーディネーターや事務局にお伝え下さい。

[運営に関する条件]

- ・ 開催規模（会場数/作家数）を地域の人員のみで賄える開催範囲にとどめること。
- ・ 地元の方を招待したり、地元の方との交流の接点を設け、『はならあと』を知って頂く機会を積極的に創出すること。
- ・ 地域独自で制作する印刷物に対し、はならあとのロゴやマークを使用する場合は、事務局から配布するデザインコードを守ること。
- ・ 地域独自で制作した印刷物は、最終入稿前に確認を事務局に得ること。
- ・ 広報物に掲載された際は、事務局まで報告を入れること。
- ・ 実施中の記録撮影等を行い、後日報告と共に事務局まで送付すること。
- ・ 開催費として5万円以上の予算を用意できることが望ましい。

※条件を満たしているか、各地域団体に必ず確認してください。

■ 募集团体

県内の歴史的な町並みや町家等の地域資源を活かし、地域住民と協力した継続的な活動を展開できる組織で、かつ、はならあとの会場を提案し、その所有者と調整が可能な団体。

また、次のいずれにも該当する団体であること。

- (1) 営利を目的とせず、特定非営利活動法人・公益的法人・任意団体（まちづくり活動団体、協議会等）のいずれかの団体であること。
- (2) 代表者が明確で、団体の運営にかかる規約、定款等を定めていること。
- (3) 政党・政治団体としての活動、宗教の布教を目的としない団体であること。

■ 選考

実行委員会において、申込団体を審査のうえ、

はならあと こあ…参加団体1団体（1地域）を決定し、申請者に通知します。

なお、1地域に2団体以上の応募があった場合は、協同して実施することを条件に採択します。応募多数の場合は、活動実績等を考慮し、選考します。

はならあと ぷらす…参加団体1団体（1地域）を決定し、申請者に通知します。

なお、1地域に2団体以上の応募があった場合は、協同して実施することを条件に採択します。応募多数の場合は、活動実績等を考慮し、選考します。条件を満たしているか検討の後、決定し、申請者に通知します。応募多数の場合は、活動実績等を考慮し、選考します。

<以下のような地域団体を優先します>

- ・ 歴史的な町並みや町家等の地域資源を活かし、会場が住民に身近な場所である地域
- ・ 積極的に地域住民・団体と協力した継続的な活動を展開したいという意欲のある地域、及び当該市町村や自治会等の協力体制が整っている地域
- ・ 作家・ボランティアスタッフの受け入れの体制が整っている地域

■ その他（注意事項等）

参加希望の団体は、下記事項をご承諾の上、お申込ください。

- (1) 会場が開催趣旨にそぐわない場合には、その会場をお断りすることがあります。
- (2) 会場所所有者及び地域住民・市町村等関係機構への連絡・調整は各団体の責任において行ってください。会期中は多くの来訪者が予想されますので、事前に十分な説明を行った上、必要な体制を確保してください。
- (3) 実行委員会は、災害等の不可抗力、その他の理由により開催地域団体に一切の通知なくイベントの中止または中断をできるものとします。

■ 公募用紙 提出方法

「はならあと こあ」「はならあと ぷらす」「はならあと あらうんど」に応募される各地域団体は、参加申請書をはならあと公式ホームページよりダウンロード（pdf形式、Word形式）し、必要事項を記入の上、郵送（〒639-1144 大和郡山市洞泉寺町 14 はならあと事務局 宛）、あるいはメール（info@hanarart.jp）にてご提出下さい。

問い合わせ：HANARART実行委員会事務局

TEL 0743-25-6126／090-9215-6847 MAIL info@hanarart.jp